



2013 年 8 月 2 日

発行者: 日本ろう者テニス協会

取材/編集: 尾形スタッフ

－ 大会速報 － 第10日目 ダブルス決勝観戦

8時	朝食
9時	ホテル出発
10時	ダブルス決勝の観戦
18時半	ホテル到着
19時	夕食
21時半～24時	反省会

ブルガリアに来て早いもので、もう10日目になり、ホテルでの生活もだいぶん慣れてきました。

ホテルでの食事は、朝と夜のバイキング。おかずを選ぶコツもわかってきて、まずくて食べられないと言っていた初日とはうって変わって、美味しいと言って食べています。悪戯でおかずに塩をたっぷりかけられても気づかずに食べているので、すっかりブルガリアの味に慣れてしまったようです。

さて、テニス競技もいよいよ終盤です。

今日は女子ダブルス、男子ダブルス決勝の観戦に行きました。

ハイレベルな試合で、選手達もギャラリーが多い中、前の席を陣取って熱心に見ていました。

決勝戦が終わった後、選手はさっそく空きコートで練習を始めました。

ドイツ選手と一緒に、練習とダブルス戦をしていました。決勝戦の観戦で参考になった作戦を試みる姿も見られました。

また、海外の選手とつながりを作ることは、我々の今後のレベルアップにつながる道の一つだと思います。

ホテルに戻った後は、夕食後にコーチの部屋で2時間半ほど反省会を行いました。

それぞれの試合の反省、デフリンピック期間における生活面やチームワーク、4年後に向けての課題についての意見交換をしました。

今回は試合が終了してから帰国までの1週間、時間の使い方が課題となり、選手にとっても負けた後の姿勢や過ごし方を考えさせられる日々でもありました。

明日はいよいよシングルの決勝戦です。